

# 近畿中国森林管理局

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [メールマガジン](#) > [バックナンバー](#) > メールマガジン第120号

## メールマガジン第120号

### もくじ

- [1. 平成28年度「トライやるウィーク」～中学生の地域体験活動～](#)
  - [2. 合同パトロール～労働災害防止の呼び掛け～](#)
  - [3. オムロン\(株\)京都事務所が森林整備体験活動を実施](#)
  - [4. 高校生たちに出前講座を実施](#)
  - [5. 亀山市内中学生「職場体験学習」が実施されました。](#)
  - [6. 音水国有林で自然観察～一般社団法人兵庫自然保護協会姫路支部～](#)
  - [7. 黒崎小学校で森林教室を開催しました。](#)
  - [8. 加賀海岸国有林で緑丘小学校を対象に森林教室を開催しました。](#)
  - [9. 「こだま通信」80号を発行](#)
  - [10. 「近畿中国フォレスターNEWS」6月号を掲載しました。](#)
  - [11. 「大杉谷国有林からの手紙」を」発信しました。](#)
  - [12. 近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」7月号をアップしました。【山の日記念】親子で山にふれあう体験イベント](#)
  - [13. 【山の日記念】親子で山にふれあう体験イベント](#)
  - [14. 【山の日制定記念】第33回 夏休み木工教室](#)
  - [15. 「水都おおさか森林の市2016」出展団体募集！](#)
  - [16. 【山の日制定記念】「森林（もり）と木材！フォトコンテスト」](#)
  - [17. 箕面の森が冒険の舞台に！「森の謎解き探検ツアー」開催](#)
  - [18. 近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ](#)
  - [19. 販売情報](#)
- ★ [編集後記](#)

## 1 平成28年度「トライやるウィーク」～中学生の地域体験活動～

5月30日（月）から6月3日（金）までの5日間、宍粟市立山崎西中学校2年生5名の生徒を受け入れてトライやるウィークが実施されました。

トライやるウィークとは、地域や自然の中で「生きる力の育成」を目的に地域住民と様々な体験を行う活動のことで、兵庫県内全域で実施されており今年で19年目を迎えます。

兵庫森林管理署では5日間、森林の巡視、センダンの成長量調査、治山工事箇所の測量と補修、立木の調査、枝打ち・間伐実習、素材生産事業個所の見学と林道の補修を行いました。

生徒からは、「幹が太くてビックリした」「山に入ると自然の空気のおいしさや川の水がとてもきれいなことに気がついた」「兵庫森林管理署はこんなことをするんだと知って一つ学びました」「溪間工という建物のおかげで山崩れを防ぐので、とても大事だと思った」「アオダイショウやスズメバチの対処方法について学びました」「一番楽しくて2日間あっても良かった（枝打ち・間伐実習）」「最初は怖かったけど、助けてもらいながら最後には太い木も切ることができた」などの感想がありました。

活動で得た体験を通して何かしら生徒の心に残り、これを機会にさらに森林に興味や関心を持ってくれたらと願っています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information/20160617.html>

## 2 合同パトロール～労働災害防止の呼び掛け～

7月1日から始まる全国安全週間を迎えるにあたり奈良森林管理事務所では、準備期間（6月1日～6月30日）の取り組みとして、請負事業体に対する労働災害防止の呼び掛けを実施しました。

6月20日（月）、伯母子国有林の林道改良工事現場を訪れ、所長より平成28年度全国安全週間のスローガンと労働災害防止の呼び掛けを行いました。続いて、林野庁における平成27年度請負事業体等における重大災害の発生状況について説明を行い、類似災害の未然防止をお願いしました。

午後からは、大淀労働基準監督署にも参加していただき、十津川地区において実行中の治山事業現場を対象として、合同パトロール・安全指導が行われました。合同パトロール後、講評をいただき、整理整頓、タバコの吸い殻の処理など防災面での評価は良好である。改善点として、昇降設備の改善、墜落防止措置、作業場所での足場確保の安全確保など、労働災害防止に向けて改善するよう指摘がありました。

最後に、引き続き労働災害の未然防止にご協力いただくことをお願いして、現場を後にしました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/information/280704\\_anpat.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/information/280704_anpat.html)

## 3 オムロン(株)京都事務所が森林整備体験活動を実施

6月4日（土）に、四者共催による森林整備体験活動「みんなで再生しようアカマツ林」が開催されました。

この活動は2009年4月、局と公益社団法人京都モデルフォレスト協会との「『ふれあいの森』協定」及びオムロン(株)、オムロン労働組合、京都府、公益社団法人京都モデルフォレスト協会の四者による「森林の利用保全に関する協定」の下、連携してアカマツ林の再生や野鳥の森づくりに取り組んでいるものです。オムロン(株)の社名が「御室（おむろ）」と呼ばれる仁和寺の近隣で創業されたことに由来することから、仁和寺に程近い長刀坂国有林での森林整備活動に協力していただいています。

当日は、オムロン(株)京都事業所の社員とその家族25名（大人22名、子ども3名）の参加があり、スタッフとして京都府京都林務事務所から2名、京都森林インストラクター会から3名、京都大阪森林管理事務所から2名が参加しました。

長刀坂国有林の麓にある後宇多天皇陵前に集合し、オムロン(株)京都事業所長から今回の森林整備活動の目的について、また京都府京都林務事務所担当者からマツ林再生についての説明を受けた後、作業に向かいました。

参加者は3班に分かれ、ノコギリと剪定バサミを使ってのアカマツの生育を阻害している灌木の除伐に取り掛かりました。

今回初めて参加された中に、女性や中国の方がおられ、精力的に作業されており、感想をお聞きしたところ、皆さんから揃って「楽しい！」という嬉しいご返事をいただきました。

また、アカマツ稚樹のまわりのシダを剪定バサミできれいに刈ってくれたが、その稚樹を守るように固い地面を削って杭を打ってテープで囲んでくれ、大きく育ててねという気持ちが伝わってきます。

明るくなっていく森に達成感を感じることが出来、アカマツの稚樹が生育しやすい環境が整備されました。

これからも継続的な活動を期待しております。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/H28/omuronkatsudo6gatsu.html>

## 4 高校生たちに出前講座を実施

6月9日（木）山口県立山口農業高等学校において、環境科学科（森林資源コース）の2年生18名を対象に出前講座を行いました。

この取組は、今回で3回目となり、森林・林業を学ぶ生徒に森林の役割や国有林及び森林官の仕事等をもっと知ってもらおうと、毎年継続して実施しています。

当日は、山口森林管理事務所長、森林官、係員の3名が講師として出向き、最初に所長が管理局の取組や森林の適切な整備・保全について講義を行いました。

その後、森林官が森林官の仕事について、係員から自分の経験を交えた国家公務員の採用試験についてや、実際現場日携行する基本アイテム一式を使った紹介や、山で働くことの魅力を生徒に伝えました。

時折、メモを取る生徒もおり、真剣な眼差しで話を聴いていました。

今回の出前講座をきっかけに、生徒の中から将来の国有林を支える人材、または森林・林業の担い手として一人でも多く活躍してくれることを期待しています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/yamaguchi/information/280609.html>

## 5 亀山市内中学生「職場体験学習」が実施されました。

6月6日（月）から6月10日（金）までの5日間に渡り、亀山市内の中学2年生の4名の生徒を受け入れ、「職場体験学習」が実施されました。

5日間では、国有林の業務概要説明、入札見学、境界管理のためのゴミ拾い、素材生産事業箇所の見学、種の飛ばし方実験、測定と検測、治山工事箇所の見学、UAV（無人航空機）による崩壊地の現況把握、収穫調査の体験、除伐、枝打ち体験を行いました。

学、UAV（無人航空機）による崩壊地の現況把握、収穫調査の体験、除伐、枝打ち体験を行いました。

生徒からは「綺麗な山なのにゴミを捨てる人がいるのは悲しい」「種がどうやって飛んでいくのか知れてよかった」「器械を設置するのが簡単そうに見えて難しかった」「崩壊地や木の流れているところを見て、自然の怖さが分かった」などの感想があり自身で体験する学習ができました。

この体験を通じて生徒たちも森林の大切さや人との関わり、林業に携わる人々について興味を持ってもらい、そして、いつかは一緒に働ける日が来てくれたらと思っています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/information/pdf/tyuugakusyokubataikenn.pdf>

## 6 音水国有林で自然観察～一般社団法人兵庫県自然保護協会姫路支部～

6月12日（日）に一般社団法人兵庫県自然保護協会の姫路支部による自然観察が音水国有林にて開催され、30名の方が集まり音水溪谷を散策しました。

兵庫森林管理署からも職員が3名参加し国有林の現状や保安林などについて説明を行いました。

観察会では、保護林など様々な植物を観察しながら、ゆっくりと1時間程度溪谷を歩きました。珍しい植物に出会うたび足を止めて観察や議論を交わしたりなどして思い思いに自然とふれあいました。心配していた天気でしたが、風も涼しく、参加者の方々は、山道は辛かったものとても心地良く歩くことが出来たということです。

最後には会長による生育していた植物のテストが行われましたが、参加者は政界の植物の名前を次々と口にしていました。

今回の音水国有林の自然観察会を通して地元の山に生育する植物を覚えることで、郷土の自然への理解を深める事が出来たのではないのでしょうか。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information/20160612\\_shizenkansatsukai.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information/20160612_shizenkansatsukai.html)

## 7 黒崎小学校で森林教室を開催しました

6月23日（木）加賀市立黒崎小学校にて、森林教室を開催しました。黒崎小学校では、隔年で森林教室を開催しています。

今回の森林教室では、黒崎小学校の5・6年生の児童6人を対象に「海岸林のおはなし」と題した海岸林の説明や、マツノザイセンチュウの観察実験、丸太切り体験を実施しました。

「海岸林のおはなし」では、説明を熱心に聞き、マツノザイセンチュウの観察実験では、動くマツノザイセンチュウに驚きの声を上げ、松の丸太で丸太切り体験を行い、森林教室を終了しました。森林教室の後、児童から「今まで海岸林には興味がなかったが、お話を聞いて海岸林が大切な存在であることが分かった」等の感想が寄せられました。

石川森林管理署では引き続き、児童らに海岸林の大切さを伝えていきたいと考えています。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/28kurosaki\\_shinrinkyoushitsu1.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/28kurosaki_shinrinkyoushitsu1.html)

## 8 加賀海岸国有林で緑丘小学校を対象に森林教室を開催しました

6月27日（月）、加賀海岸国有林にて、森林教室を開催しました。

今回の森林教室では、加賀市立緑丘小学校の6年生児童8人を対象に、加賀海岸国有林で実施している石川森林管理署の仕事についての説明や、加賀海岸国有林の林内に生えていたニセアカシアを駆除する実習を行いました。

緑丘小学校の6年生児童は、以前から加賀海岸の歴史や松林について勉強していたため、児童から、「海岸林を守るために何か行いたい」という声が上がることになりました。今回の森林教室は、そうした児童らの意見を踏まえ、海岸林の松林に悪影響を与える恐れがあるニセアカシアの駆除を行いました。

作業後児童から、「ニセアカシアを伐倒するのは大変だったが、松の成長に役立つことが出来て良かった」等の感想が寄せられました。

児童らにはこれからも、海岸林を守っていこうという思いを忘れずにいてもらえればと考えています。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/28midorigaoka\\_shinrinkyoushitsu.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/28midorigaoka_shinrinkyoushitsu.html)

## 9 「こだま通信」80号を発行

箕面森林ふれあい推進センター発足の2004年（平成16年）10月から、様々な活動を広く知ってもらうために定期的に発行しています。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/information/kodama-nenpou.html#kodama](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/information/kodama-nenpou.html#kodama)

## 10 「近畿中国フォレスターNEWS」6月号を掲載しました。

「近畿中国フォレスターNEWS」6月号が掲載されました。

- ・小規模林家支援推進協議会総会
- ・県産材の需要動向に関する研修会など

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/sidou/foresuter/katudou.html#foresternews>

## 11 「大杉谷国有林からの手紙」を発信しました。

「大杉谷からの手紙」5通目が発信されました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/oosugitegami.html>

## 12 近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」7月号をアップしました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/koho\\_si/morinohiroba/pdf/no1085.pdf](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/koho_si/morinohiroba/pdf/no1085.pdf)

## 13 【山の日記念】親子で山にふれあう体験イベント

～感じよう、山の恵み、森の恵み～

今年（平成28年）新たに祝日となる「山の日」（8月11日）が制定されたことを記念し、都市部の市民を中心に「山の日」のPRと山や森林がもたらす様々な恩恵や木材利用への関心・理解を深めていただくことを目的として、木や緑に親しむふれあい体験イベントを開催します。

\* 開催日時・場所

8月11日（木・祝日）10時～16時・近畿中国森林管理局1階 森林のギャラリー

\* イベント内容

楽しく木や緑に親しんでいただける3つのイベントブースとスペシャルイベントをご用意しています！

・「森のブローチをつくろう！ワークショップ」

参加：無料（ただし、お一人様につき50円のイベント保険に加入）

事前申し込みが必要。（先着順・定員に達し次第終了）

小学生以下は、大人同伴での申し込み。

開催時間・定員

1回目 10：00～12：00【10組】 2回目 13：30～15：30【10組】

・「島根の木のおもちゃ体験コーナー、伝統工芸品の展示」

参加：無料、事前申し込み不要

開催時間：10：00～16：00

・「山にちなんだパネル展と仲よし工作」

参加：無料（ただし、工作希望者お一人様につき50円のイベント保険に加入）

事前申し込みが必要。（先着順・定員に達し次第終了）

小学生以下は、大人同伴での申し込み。

開催時間・定員

1回目 11：00～12：00【20組】 2回目 13：30～14：30【20組】

3回目 15：00～16：00【20組】 パネルのみ 10：00～16：00

☆スペシャルイベント！！

会場に島根県のゆるキャラ『しまねっこ』も遊びに来ます！

\* お問い合わせ先・事前申し込み（8月8日月曜日必着！）

森林整備部 技術普及課 担当者：緑の普及係

TEL：050-3160-6753 FAX：06-6881-2055

HP：[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/sidou/2016\\_soudanshitsu\\_event.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/sidou/2016_soudanshitsu_event.html)

## 14 【山の日制定記念】第33回 夏休み木工教室

和歌山森林管理署では、毎年夏休みに近隣の小学校5・6年生を対象に木工教室を開催しています。今年「山の日」が制定されたのを記念して、夏休みの思い出や宿題に紀州材を使い、木製台を作ってみませんか？初めてでも、スタッフがアドバイスしながら、一緒に作っていきます！

- +日時 8月24日水曜日 9時30分～15時まで
  - +定員・締切 先着30名（定員になり次第、締め切らせて頂きます。）
  - +場所 和歌山森林管理署 1階 会議室
  - +参加対象 田辺市内及び上富田町近隣の小学5・6年生
  - +持ち物 鉛筆、消しゴム、お弁当、お茶、タオル、参加費（200円）  
（木工で使う道具は、和歌山森林管理署で用意します。）
  - +申し込み 電話又はファックスにて受付（平日9時～17時まで）  
TEL：0739-22-1460 FAX：0739-25-5433
- ※その際、郵便番号、住所、氏名、学校名、学年、電話番号をお伺いします。

下記、ホームページもご確認ください。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/information/28720\\_motukoukyousitu.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/information/28720_motukoukyousitu.html)

## 15 「水都おおさか森林の市2016」出展団体募集！

「水都おおさか森林の市2016」の開催に向けて、趣旨にご賛同いただける法人、企業、団体等からの出展を募集しております。

森林の恵みや木の良さに触れ、森林の大切さ、林業の役割、農山村の現状等について、来場者に楽しみながら知っていただけるイベントにしたいと考えております。

森林づくり活動の紹介や木の良さに触れる体験、地域の特産品のPR、林産物の販売等、幅広い出展をお待ちしております。

\* 申込期限・決定

8月3日水曜日・8月末をめどに、事務局よりご連絡いたします。

\* 出展申込

ホームページ【出展募集要領】をご確認いただきまして、【出展申込書】に必要事項をご記入のうえお送りください。（郵送、FAX、Eメール）

\* 申込・問い合わせ先

水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会 事務局  
近畿中国森林管理局 技術普及課  
〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75 TEL:050-3160-6753

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/event/morinoichi/index.html>

## 16 【山の日制定記念】「森林（もり）と木材！ フォトコンテスト」

感動し、伝えたいと感じた、森林での発見・体験や木材とのふれあいの作品募集！

林野庁近畿中国森林管理局では、今年（平成28年）から祝日となる「山の日」（8月11日）を記念し、「山の日」の普及と森林が社会にもたらす様々な恩恵や木材利用への関心・理解を深めていただくことを目的として、「あなたが感動し、伝えたい森林(もり)での発見！森林(もり)での体験！木材との触れあい！」をテーマとした、フォトコンテストを開催します。

+募集期間 8月28日（日）当日消印有効

+募集部門

- 1.森林（もり）で見つけた動植物（昆虫・動物・植物）
- 2.森林（もり）での体験・活動（里山整備、森林環境教育など）
- 3.木材と人との触れあい（木材や木製品・木造建築などと人のふれあい）

+応募内容

1～3のいずれかの部門で、組写真（2枚か3枚で1組）と写真へのコメント・メッセージ（200字程度）

+応募先など

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター 担当：自然再生指導官

TEL：050-3160-6745

下記、ホームページをご確認ください。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/information/160531.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/information/160531.html)

## 17 箕面の森が冒険の舞台に！「森の謎解き探検ツアー」開催

－古いアルバムに秘められた物語を追え！－

\*開催日時

8月21日（日）、9月11日（日） 10時～17時

受付時間：9時45分～15時の間（所要時間目安は、2時間程度）

\*開催場所

箕面市政ノ茶屋園地 箕面ビジターセンター

定員・締切

両日50名（先着受付・締切になります。）

\*その他

参加費は、ひとり300円です。

阪急箕面駅前からマイクロバスが出ます。（要事前申し込み）

謎解きには、カメラになる物が必要です。（貸出あり、申し込み時に確認）

小学生以下は、必ず大人と一緒にご参加ください。

会場周辺には、自販機・店舗等ございませんので各自でご用意ください。

詳細は、ホームページよりご確認ください。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/information/h28-hureaisuisinnzigyoku.html#nazotokitua](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/information/h28-hureaisuisinnzigyoku.html#nazotokitua)

\*申し込み

電話又はメールにて【代表者のお名前・連絡先番号・参加日・参加人数・学年（お子様のみ）・受付予定時間・乗車希望バス（希望者のみ）】

dom.ari225@gmail.com 又は、090-2613-0863（近藤）まで。



## 18 近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ

【展示スケジュール】

テーマ：『団体等の取組紹介』

7/25 ～ 8/17 「吉野熊野国立公園 魅力紹介」

【環境省 近畿地方環境事務所】

テーマ：『イベント』

8/1 ～ 8/26 「神々の国しまねの木」

【島根県 大阪事務所】

8/18 ～  
8/19 「森林のえほんであそぼ2016」

【ピノキオ絵本で遊ぼう会】

8/22 ～  
8/26 「広島県土砂災害、紀伊半島大水害復興に関するパネル展  
示」

【（企画展示）計画保全部 治山  
課】

## 19 販売情報

◆ 林野・土地の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/estate/index.html>

◆ 林産物の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/index.html>

### ★編集後記

今年から新たな国民の祝日として、8月11日が「山の日」と定められました。

「山の日」制定を記念して、いろいろなイベント等が開催されます。

近畿中国森林管理局でも、イベントを企画しておりますので、ご家族そろっての参加をお待ちしております。

**ご意見をお寄せ下さい。**

ご意見、ご要望は、下記アドレスよりメールにてお寄せ下さい。

[https://www.contact.maff.go.jp/rinya\\_kinki/form/ca5f.html](https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html)

○**ご注意**

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには、近畿中国森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>をご覧になり、「Get Adobe Reader」



のボタンで、Adobe Reader をダウンロードして下さい。

**★バックナンバー** へはこちらからお入りください。

○メールマガジンの新規配信登録、メールアドレスなどの会員情報の変更、配信解除の手続きは下記サイトで手続きをお願いいたします。

**★新規配信登録**

初めて配信登録される方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

**★メールアドレス等の配信変更**

すでに配信登録されている方が、新たに他のメールマガジンの配信を追加登録、または一部の配信を解除されたい方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

**★メールマガジンの配信解除**

配信解除の際には、ご登録いただいたメールアドレスを削除して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

○編集発行

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番75号

近畿中国森林管理局 総務課

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

— お問い合わせ先 —

総務企画部総務課広報担当

担当者：広報

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

[https://www.contact.maff.go.jp/rinya\\_kinki/form/ca5f.html](https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html)

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 (代表電話) 050-3160-6700

Copyright:2008 KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office